

事業所における自己評価結果					
事業所名		公表			
チャイルドサポートA I A I		2025 年 9月 25日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境制・整運備営・	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5	0	個別のニーズに応じて、教材教具の工夫改善を行う。	支援に必要な教具教材は、作成したり、購入したりします。
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	利用者数が増えることを考慮して、職員の増員が必要であると考えている。	現在の配置数は適切ですが、今後に向けて職員の採用をしていきたいと思います。
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	職員全員が、業務改善を進めるためのPDCA サイクルに、参画している。	今後も良い循環を継続していきます。
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者の意向を把握し、真摯に受け止め、改善を進めていく機会とする。	職員全体で協議し、より良い業務改善につなげていきます。
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	管理者、児童発達支援管理責任者、訪問員が一堂に集まって、訪問の状況を意見交換する場を設定している。	今後も継続して実施します。
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	第三者による外部評価委員会は設置していないが、保護者や訪問先の評価を業務改善につなげている。	今後も継続して実施します。
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	外部研修や法人内研修の場を設けている。	今後も継続して行っています。
	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	保育所等訪問事業の契約の際に十分な時間をとり児童発達支援管理責任者が、こども、保護者のニーズを聞き取り、支援計画に反映している。	丁寧なアセスメントをもとに、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成していきます。
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	児童発達支援管理責任者 1人だけの視点で作成するのではなく、開始時期は、訪問員も交えて複数で対応するようにしている。	今後も継続して、丁寧に行っていきます。
適切な支援の提供	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0	小中学校で作成されている個別の教育支援計画も考慮し支援計画を作成しています。支援会議の場で、訪問先の意向も聞き取ります。	訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいきます。
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	支援計画には保護者のサインをいただき、職員間で共有している。また計画に沿った支援を行っている。	今後も継続して、丁寧に行っていきます。
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	医療機関や訪問先で実施したフォーマルなツールの活用と事業所でのインフォーマルなアセスメントの活用を図っている。	今後も継続して、丁寧に行っていきます。
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	保育所等訪問支援計画は、保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえて、設定している。	今後も継続して、丁寧に行っていきます。
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	保育所等訪問支援計画に沿った支援を行い、児童発達支援管理責任者の確認の下、定期的な評価を実施しています。	今後も継続して、丁寧に行っていきます。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	支援開始前に、職員間で事前打ち合わせを行い支援内容や役割分担の確認を行っています。	今後も継続して、丁寧に行っていきます。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	職員間で、振り返りや気付いた点の情報共有を行い、支援記録を作成し事業所内での情報共有に活用している。	今後も継続して、丁寧に行っていきます。
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	訪問先施設の職員や担任等に聞き取りを行い、訪問先の理念や支援方法を尊重して支援を行っている。	今後も継続して、丁寧に行っていきます。
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0	支援提供毎に支援記録を作成し、職員間での情報共有を図るとともに支援の振り返りを行っている。	今後も継続して、丁寧に行っていきます。
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	児童発達支援管理責任者が定期的にモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画に基づく目標に対する評価を実施している。	今後も所内で協力して、適切な見直しを行っています。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	支援に関して専門的な知識・経験を有する児童発達支援管理責任者が、その子どもの状況を十分把握した上で参画している。	子どもの状況を十分把握した上で、会議に参画していきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	母子保健の関係機関である子ども包括支援センターなども・子ども・子育て支援を行う子ども家庭課等、関係機関と連携し、支援を行う。	地域の関係機関と連携して支援を行います。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	保護者の了解のものと、支援内容の提供を行い情報共有と相互理解を図っている。	就学時の移行の際には施設との情報共有と相互理解を図っています。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5	0	専門機関等が主催する研修会等に積極的に参加し、職員の資質向上を図っています。	職員の外部研修を奨励しています。
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5	0	必要に応じて、地域の子ども・子育て会議に参加している。	今後も積極的な参加を心がけます。
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	メールやライン、電話及び対面にて子どもの発達の状況や課題について保護者との意見交換を行い、共通理解を図っている。	日頃から共通理解を持つようにしています。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	家族等の参加できる研修の機会はもうけていませんが、情報提供は行っている。	保護者のニーズに応じ情報提供を行います。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	利用契約時に重要事項、運営規定、利用者負担金を説明し、了解の上、署名をいただいている。	今後も継続して、丁寧な説明を行っていきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0	利用者との利用契約後、訪問先施設に対し訪問支援の目的等について、適切に説明を行っている。	今後も継続して、丁寧な説明を行っていきます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	保護者には聞き取りにより意向を確認し、本人には日々の関わりの中で意向確認を行なう。	子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容を説明し、同意をいただいている。	今後も継続して行っています。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に随時応じ、必要な助言や支援を行っている。	今後も継続して行っています。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0	保護者同士やきょうだい同士の交流の場は実施できていません。他の機関の事例があれば調べてみたいです。	訪問支援では、保護者同士の交流は厳しいと考えています。当分はホームページ等での情報の共有を図る予定です。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	相談や申し入れができる体制にあることを知らせ、迅速かつ適切に対応する。	今後も、適切に対応できる体制を整えていきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	まだ通信等の発行や活動概要、連絡体制等の情報発信は行っていない。	HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を発信できるように検討したいと思います。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報を含む文書は、保管場所を決め、管理しており、全職員が注意して取り扱っている。	個人情報の取扱いに十分留意しています。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	子どもの特性を把握し、保護者との意思の疎通や情報伝達について配慮している。	今後も十分に配慮します。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0	相談しやすい関係性を構築し、訪問支援時以外でも相談に応じ、必要な助言や支援を行うようとしている。	今後も継続して行っています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っている。	今後も継続して行っています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っている。	訪問支援後、電話又はメール、ラインでの共有を行っています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報を含む文書は事業所外へ持ち出さず、訪問先で作成する記録も個人が特定できないように、留意している。	今後も継続して行っています。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0	相談しやすい関係性を構築し、訪問支援時以外でも相談に応じ、専門的な助言を行うようになっている。	今後も継続して行っています。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定して職員へ周知している。家族等への周知はしていない。	緊急時の対応等は各訪問先施設で異なるため、家族への周知は、施設ごとの情報を共有します。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を基に、安全確保に努めている。	今後も継続して行っています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討できる体制を整えている。	今後も継続して行っています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	全職員を対象に定期的な研修を行っている。	今後も継続して行っています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	身体拘束については、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している。	今後も継続して行っています。